

—— 礼拝にふさわしい聖書を ——

聖書

聖書協会共同訳

特徴と実例

改訂版



講壇用聖書 2023年春発刊

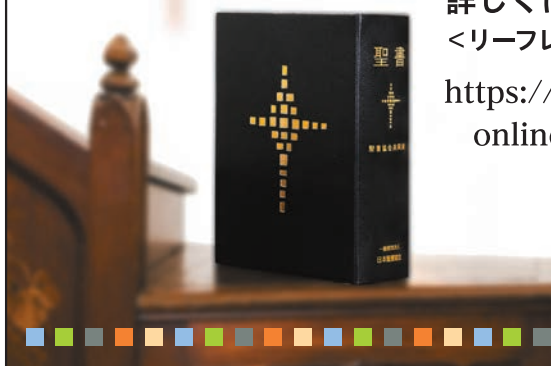
匠の技、光る。



- * 教会・学校の講壇に
- * 人生の折々の記念として
- * 家族の信仰の伝統と継承の象徴として

詳しくはこちらから
＜リーフレットの請求も＞

[https://www.bible.or.jp/
online/si_pulpit.html](https://www.bible.or.jp/online/si_pulpit.html)



聖書 聖書協会共同訳 —— 礼拝にふさわしい聖書を—— 特徴と実例

2018年1月1日 発行

2018年2月1日 第2刷発行

2023年5月1日 改訂第1刷発行

著作・発行

一般財団法人 日本聖書協会

〒104-0061 東京都中央区銀座4-5-1

お問い合わせは、日本聖書協会編集部まで

Fax: 03-3567-4436

E-mail: transl@bible.or.jp

—— 礼拝にふさわしい聖書を ——

聖書 聖書協会共同訳

特徴と実例

目次

新しい聖書の特徴

(一) スコポス理論 礼拝にふさわしい聖書	1
(二) 共同訳事業の継続	2
(三) 変化に対応する	2
(四) 過去の業績を大切にする新訳	2
(五) 注付き	2

実例

(一) 新しい底本	2
(二) 新しい聖書学の成果を生かす	3
旧約聖書	3
新約聖書	10
(三) 簡潔で締まった日本語を	14
(四) 日本語の変化に対応	15
(五) 差別的表現、包括言語、など	16
(六) 最新の聖書考古学、植物学、動物学の成果を生かす	17
宝石	17
人造物	18
動物	18
表	20
訳文比較	21
組版サンプル	22

聖書協会共同訳について

新しい聖書の特徴

日本聖書協会は、『聖書 新共同訳』（一九八七年）に続く次世代の共同訳事業を二〇一〇年に開始し、『聖書協会共同訳』として二〇一八年十二月に発行いたしました。

翻訳開始に先立ち、カトリック教会を含む一八の諸教派、団体が議員を送り、「共同訳事業推進計画諮問会議」が開かれました。二〇〇九年一〇月六日の最終回では「¹翻訳方針前文」を採択しました。この「前文」を採択した一八教派・団体の信徒の合計数は、日本国内のクリスチャン人口の七五%となりますので（『キリスト教年鑑』二〇〇九年度版）、この前文に表現されている翻訳聖書は、諸教会によって求められている聖書と言えるでしょう。その「前文」の重要な点を挙げて、『聖書 聖書協会共同訳』（以下、聖書協会共同訳）の幾つかの基本理念と特徴をお伝えいたします。

（一）スコプス理論 礼拝にふさわしい聖書

過去の聖書翻訳の歴史には、意識がふさわしい、あるいは直訳がふさわしいという対立がありました。この度の聖書翻訳では、スコプス理論という枠組みを取り入れました。それは、意識か直訳かということではなく、読者対象と目的（ギリシア語で「スコプス」）に合わせて翻訳をすべきであるというものです。上述の「翻訳方針前文」によると、諸教会の指導者は、教会の礼拝にふさわしい聖書を求めています。そこで、この度の聖書翻訳は、礼拝で朗読される聖書を目的（スコプス）としました。

1 日本聖書協会ホームページ「聖書協会共同訳 翻訳事業について」のコーナーで公開しています。 <http://www.bible.or.jp/know/know31.html>

(一) 共同訳事業の継続

新共同訳聖書は、カトリック、プロテスタントの違いを超えた初めての共通の聖書として広く用いられてきました。聖書協会共同訳も新共同訳に続き、カトリックとプロテスタントが力を合わせて翻訳作業に取り組んできました。

(三) 変化に対応する

日本聖書協会は、明治元訳（一八八七年）、大正改訳（一九一七年）、口語訳（一九五五年）、新共同訳（一九八七年）と約三十年おきに聖書を改訂、あるいは新たに翻訳してきました。およそ三十年おきの翻訳というのは、他の国の聖書協会でも見られることです。三十年たつと、言語が変化すること、聖書学、写本研究、考古学が進展し、新たな知見が多く加わることがその理由です。聖書協会共同訳も、そのような変化に対応しています。

(四) 過去の業績を大切にする新訳

聖書協会共同訳は、新共同訳の改訂ではなく原文から

の新たな翻訳です。同時に、口語訳や新共同訳を中心に、これまでの過去の和訳聖書の歴史と業績の上に立つ翻訳です。

(五) 注付き

聖書協会共同訳では、底本を離れる場合の「異読」、他の翻訳聖書と解釈が大きく異なる場合の「別訳」、また、「言葉遊び」、などの脚注を付けます。脚注については、巻末の組見本を御覧ください。

実例

前述のような基本理念をどのように実現するのか、具体例を挙げてご説明します。

(一) 新しい底本

聖書協会共同訳の底本は、旧約が¹B¹H¹S、分冊が出版されていればB²H²Q、新約がネストレ28版に基づくU³B³S第五版、そして続編がゲッティンゲン版です。

(一) 新しい聖書学の成果を生かす

聖書協会共同訳の原語担当翻訳者や、原語担当編集委員は日本の聖書学を担っている方々です。最新の聖書学の成果が随所に表されています。以下にそのごく一部をご紹介します。

旧約聖書

①「神のかたち」(創世記一27)

「神のかたち」は、長い間、人間の尊厳を表す重要な言葉とされてきました。また、過去百年程は、人格的応答や人間の使命を表しているとも考えられてきています。最近では古代中近東の研究の発展によって、新たな知見が加わりました。人間が「神のかたち」に造られたとは、人間が世界を正しく治めるために造られたという視点です。

神は人を自分のかたちに創造された。

神のかたちにこれを創造し

男と女に創造された。

〔聖書協会共同訳〕

「かたち」と訳されたヘブライ語の「ツエレム」は

七十人訳ギリシア語旧約聖書ではエイコーンと訳されました。そのエイコーンが、新約聖書では、キリストとキリスト者を指して使われています。

(キリストは) 見えない神のかたち (エイコーン) (コロ一15)

(信仰者は) 主と同じかたち (エイコーン) に変えられていきます (二コリ三18)

世界を正しく治めるべく造られた人間は、アダム以来、罪のためにその務めを十分に果たせないできました。しかし、キリストが罪のない人として来られて、世界を正しく治め始めてくださいました。そして、キリスト者もキリストに似せて変えられ、最後には、キリストと共に世界を治めるようになる(黙二二5)とあります。ツエレムとエイコーンの訳語として、統一して「かたち」を用いたことで、創世記から黙示録を貫く一つのメッセージがより明らかにになりました。

1 「ピブリア・ヘブライカ・シュトットガルテンシア」(ドイツ聖書協会)

2 「ピブリア・ヘブライカ・クインタ」(ドイツ聖書協会)

3 「ギリシア語新約聖書(修正第五版)」(ドイツ聖書協会)

4 「ギリシア語旧約聖書」(ゲッティンゲン研究所。エズラ記(ラ

テン語) は「ウルガタ版聖書」(ドイツ聖書協会)

②「私はいる」(出エジプト記14)

この箇所「わたしはある」という有名な神の名は、神が永遠の存在であることを示すものとして大切にされてきました。この訳は、使徒たちや初代教会が親しんでいた七十人訳ギリシア語旧約聖書の「エゴー・エイミ」という言葉に基づくものです。この度、聖書協会共同訳では、ヘブライ語の「エヘイエ」とその前後関係に注目し、「私はいる」と訳しました。ヘブライ語聖書ですぐ前の文脈を見ますと、「エヘイエ・インマク」(私はいる・あなたと共に)(三12)という神の言葉があります。

¹²すると、神は言われた。「私はあなたと共にいる(エヘイエ・インマク)。これが、私があなたを遣わすしるしである。あなたが民をエジプトから導き出したとき、あなたがたはこの山で神に仕えることになる。」

¹³モーセは神に言った。「御覧ください。今、私はイスラエルの人々のところに行つて、『あなたがたの先祖の神が私をあなたがたに遣わされました』と言うつもりです。すると彼らは、『その名は何か』と私に問うでしょう。私は何と彼らに言いましょう。」¹⁴神はモーセに言われた。「私はいる(エヘイエ)、という

者である。」そして言われた。「このようにイスラエルの人々に言いなさい。『私はいる』(エヘイエ)という方が、私をあなたがたに遣わされたのだと。」

¹⁵重ねて神はモーセに言われた。「このようにあなたはイスラエルの人々に言いなさい。『あなたがたの先祖の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である主が私をあなたがたに遣わされました。』

これこそ、とこしえに私の名
これこそ、代々に私の呼び名。

〔聖書協会共同訳〕

モーセに現れた神は、アブラハム、イサク、ヤコブに現れて契約を結んだ神であり、その契約に従つてイスラエル人と共にいて、エジプトから導き出す神です。そのような文脈とヘブライ語の「エヘイエ」に注目し、この度の聖書協会共同訳では、従来とは違う「私はいる」という翻訳にしました。

③「相続」(申命記一五4)

新共同訳の旧約聖書には、**嗣業**(しぎようナハラ)という言葉が使われていました。

あなたの神、主は、あなたに**嗣業**(しぎよう)として与える

土地において、必ずあなたを祝福される

〔新共同訳〕

新約ではナハラにあたるのがクレーロノミアで、その訳語として「相続」、「受け継ぐ」が使われています。この度、「嗣業」ではなく、新約ですでに使われている訳語を使うことになりました。

あなたの神、主が相続地としてあなたに所有させる地で、主は必ずあなたを祝福される

〔聖書協会共同訳〕

旧約聖書では、イスラエルの民が約束の地を相続したのですが、それは、イエスを信じる新しい神の民が、世界を相続することを指し示していました。

世界の相続人となるという約束が、アブラハムとその子孫に対してなされたのは、律法によるのではなく、信仰の義によるのです。（ロマ四13）

〔聖書協会共同訳〕

旧・新約の訳語を統一したことで、旧・新約を貫く救いの計画がより明らかになりました。

④「地上に置かれた」（詩編八2）

詩編八2は新共同訳ではこのように訳されています。

主よ、わたしたちの主よ

あなたの御名は、いかに力強く

全地に満ちていることでしょう。

天に輝くあなたの威光をたたえます

この節の「天に」の直前には、アシエルという関係代名詞があるのですが、その代名詞が長い間解決されない問題でした。そのため、今までの訳は、アシエルに続いている「置く」という動詞と合体させて、「（ほめ）たたえます」という別の動詞に変えて翻訳してきました（口語訳、新改訳2017も同様です）。しかし、この読みを支持する写本は一つもありません。また、理解できないアシエルを無視して訳す聖書もあります。聖書協会共同訳では、このアシエルが、関係副詞としても使われていることに注目し（詩八四4、九五8、9、民二〇1）、無理に動詞と合体させず、「そこに」と単純に訳しました。原文では、直前に「全地」があるので、「そこ（全地）」に置いた、天上の威厳を」としたのです。また、神の威厳が天と地にあるというのは、詩編一四八13にも記されています。その結果、現在の訳は次のようになっていきます。

主よ、我らの主よ

御名は全地でいかに力強いことか。

あなたは天上の威厳をこの地上に置（かれた）

この訳は、詩編八編全体としても一貫性のある訳となつています。原文どおりに読もうとする努力の結果、長い間解決できなかった本文上の問題を解決することができました。

⑤「空」（コヘレトの言葉一一一—10）

一九七〇年代までは、著者コヘレトは世をはかなむ厭世主義者で懷疑主義者と見なされてきました。そのため、新共同訳では、一一一—10においても、7節の明るい表現が懷疑的な文脈の中に埋没し、「分かつたものではない」（2節）、「蒔けない」「できない」（4節）、「分らない」「分かるわけではない」（5節）、「分らないのだから」（6節）、という懷疑的表現で訳されています。また、新共同訳は8節までと、10節も区切りと見ます。それは、いずれの段落も「空しい」で終わるからです。また、「コヘレトの言葉」全体が、格言の羅列でしかないという考えがあつたために、小見出しも付けられないという判断がなされたものと思われれます。

新共同訳

1 あなたのパンを水に浮かべて流すがよい。
月日がたつてから、それを見いだすだろう。
2 七人と、八人とすら、分かち合つておけ
国にどのような災いが起こるか

分かつたものではない。

3 雨が雲に満ちれば、それは地に滴る。
南風に倒されても北風に倒されても

木はその倒れたところに横たわる。

4 風向きを気にすれば種は蒔けない。

雲行きを気にすれば刈り入れはできない。

5 妊婦の胎内で霊や骨組がどの様になるのかも分らないのに、すべてのことを成し遂げられる神の業が分かるわけではない。

業が分かるわけではない。

6 朝、種を蒔け、夜にも手を休めるな。

実を結ぶのはあれかこれか

それとも両方なのか、分らないのだから。

7 光は快く、太陽を見るのは楽しい。

8 長生きし、喜びに満ちているときにも

暗い日々も多くあろうことを忘れないように。

何が来ようとすべて空しい。

聖書協会共同訳

9 若者よ、お前の若さを喜ぶがよい。

青年時代を楽しく過ごせ。

心にかなう道を、目に映るところに従って行け。

知っておくがよい

神はそれらすべてについて

お前を裁きの座に連れて行かれると。

10 心から悩みを去り、肉体から苦しみを除け。

若さも青春も空しい。

しかし、現在では、「コヘレトの言葉」は一貫した思

想的論調の書として解釈されるようになりました。そこ

で、聖書協会共同訳では、文節は1―6節、7―8節、

9―10節と分かれます。7節の「光」「太陽」は一二章

2節と対応して囲い込み（インクルージオ）を形成して

いるので、一一7―一二2を一つの段落と見なします。

この7節から段落が変わるので、「造り主を心に刻め」

という小見出しがついています。

1 あなたのパンを水面^{みなも}に投げよ。

月日が過ぎれば、それを見いだすからである。

2 あなたの受ける分を七つか八つに分けよ。

地にどのような災いが起こるか

あなたは知らないからである。

3 雲が満ちれば、雨が地に降り注ぐ。

木が南に倒れても、北に倒れても

その倒れた場所に木は横たわる。

4 風を見守る人は種を蒔けない。

雲を見る人は刈り入れができない。

5 あなたはどこに風の道があるかを知らず

妊婦の胎内で骨がどのようにできるかも

知らないのだから

すべてをなす神の業は知りえない。

6 朝に種を蒔き

夕べに手を休めるな。

うまくいくのはあれなのか、これなのか

あるいは、そのいずれもなのか

あなたは知らないからである。

造り主を心に刻め

7 光は快く、太陽を見るのは目に心地よい。

8 人が多くの年月を生きるなら

これらすべてを喜ぶがよい。

しかし、闇の日が多いことも思い起こすがよい。

やって来るものはすべて空である。

9 若者よ、あなたの若さを喜べ。

若き日にあなたの心を楽しませよ。

心に適う道を

あなたの目に映るとおりに歩め。

だが、これらすべてについて

神があなたを裁かれると知っておけ。

10 あなたの心から悩みを取り去り

あなたの体から痛みを取り除け。

若さも青春も空だからである。

聖書協会共同訳では、1—6節の否定的表現については、ヘブライ語の接続詞キーに注目し、「〜からである」と訳されています。「知らない」（2節）、「知らない」（6節）はコヘレトの否定的な結論ではなくて、むしろ

理由や根拠を説明しています。コヘレトの結論は「あなたの受ける分を七つか八つに分けよ」（2節）、「朝に種を蒔き／夕べに手を休めるな」（6節）という命令です。地に災いが起こるかもしれないからこそ、受ける分（神から与えられているもの）を皆で分け合いなさい。どの種が実を結ぶか分からないからこそ、朝から晩まで手を抜かずに種を蒔きなさい、という意味となります。コヘレトは懷疑主義者ではなく、将来がどうなるか分からないからこそ、逆に、今、最善を尽くすよう語ります。そしてコヘレトは、すべてが「空しい」と考える厭世主義者ではないので、ヘブライ語のヘベルは新共同訳のように「空しい」と訳されるより、口語訳のように「空」と訳されるほうがむしろ適切と考えました。従来訳よりも、原典に即して「コヘレトの言葉」の重要なニュアンスを生かし、そこから意味を汲み取ることができるとような翻訳となっています。

⑥ 「人生を見つめよ」（コヘレト九9）

愛する妻と共に楽しく生きるがよい。

〔新共同訳〕

この文はコヘレトが厭世主義者でないことを示す箇所

の一部で、他の邦訳も基本的に同じように訳しています。

あなたの愛する妻と生活を樂しむがよい。

〔新改訳2017〕

あなたはその愛する妻と共に樂しく暮すがよい。
い。

〔口語訳〕

しかし、「樂しむ」「樂しく」と訳されたラアは、「見る」という言葉で、「樂しむ」という意味はありません。この書では、「樂しむ」という言葉は、スィムハヤトブという他の語が使われています。ラアを「樂しむ」と訳したのは、「コヘレトの言葉」全体から、また、直接の文脈から意味をとって訳した訳で、他の国の訳もほぼそのように訳しています。しかし、この度、原語の意味をそのまま生かす翻訳としました。

さあ、あなたのパンを喜んで食べよ。

あなたのぶどう酒を心樂しく飲むがよい。

神はあなたの業をすでに受け入れてくださった。

いつでも衣を純白に

頭には香油を絶やさないように。

愛する妻と共に人生を見つめよ

空である人生のすべての日々を。

それは、太陽の下、空であるすべての日々

神があなたに与えたものである。

それは、太陽の下でなされる労苦によって

あなたが人生で受ける分である。

(コヘ97―9) 〔聖書協会共同訳〕

今までの常識にとらわれず、原語に近づく努力をした結果、今までと違い、「愛する妻と共に人生を見つめよ」という、味わいのある訳となりました。

⑦「誇る」(箴言三―30)

この箇所は伝統的に、主を畏れる女性が「たたえられる」と訳されてきました。

主を畏れる女こそ、たたえられる。

〔新共同訳〕

主を恐れる女はほめたたえられる。

〔新改訳2017〕

主を恐れる女はほめたたえられる。

しかし、ヘブライ語の「ハラル」のヒトパエル形は、「誇る」という意味で、他の箇所ではそのように訳されています。「たたえられる」と訳されているのはこの一箇所だけです。恐らく、主を畏れる女性が誇るのはふさわしくないと考え、訳を工夫したのでしょう。しか

し、「心のまつすぐな人は皆、誇ることができます」（詩六四11）とあるように、主を畏れる人は、主にあって誇ることが出来ます。そこで、今回、次のように原語の本来的意味で訳しました。

あでやかさは偽り、美しさは空しい。

主を畏れる彼女こそ、誇ることができる。

〔聖書協会共同訳〕

伝統にとらわれずに原語に近づく努力をした結果、今までと違ったメッセージが伝わるようになりました。

新約聖書

①「上がっているとき」（マルコ10）

従来訳は、イエスの受洗に伴って起こった出来事を、水から上がった後の出来事として訳しています。

水の中から上がるとすぐ、天が裂けて“霊”が鳩のように御自分に降って来るのを、御覧になった。

〔新共同訳〕

イエスは、水の中から上がるとすぐに、天が裂けて御霊が鳩のようにご自分に降って来るのをご覧になった。」

〔新改訳2017〕

しかし、原文では「彼は見た」という短い主文に三つの現在分詞がかかっています。これは主文の動詞と同時に起こった出来事を指しています。つまり、水から上がりつつイエスを見ると、天が裂けつつ、鳩が下りつつあったのです。そこで、聖書協会共同訳は次のように、ダイナミックな描写となりました。

そしてすぐ、水から上がっているとき、天が裂けて、霊が鳩のようにご自分の中へ降って来るのを御覧になった。

〔聖書協会共同訳〕

②「言の内に成ったものは、命であった」（ヨハネ13—4）

従来訳では、3節最後のホ・ゲゴネン（成ったもの）を直前の文につなげて訳しています。

万物は言によつて成った。成ったもので、言によらずに成ったものは何一つなかった。言の内に命があった。命は人間を照らす光であった。

〔新共同訳〕

すべてのものは、この方によつて造られた。造られたもので、この方によらずにできたものは一つもなかった。この方にはいのちがあった。

このいのちは人の光であった。

〔新改訳2017〕

聖書協会共同訳は、底本に付してあるピリオドに従い、4節につなげて訳し、従来訳は注に載せました。

万物は言によって成った。言によらずに成ったものは何一つなかった。言の内に成ったものは、命であった。この命は人の光であった。

〔聖書協会共同訳〕

③「聖とされますように」(マタ六9)

従来訳では、「崇められますように」と訳されてきたギリシア語のハギアゾーは「聖とする」という意味です。ハギアゾーは転じて「崇める」という意味もあるのですが、ここでは、旧約との関連(エゼ三六23)も含めて、神の御名が「聖なるものとされる」という原義に近い訳語になりました。

天におられるわたしたちの父よ、

御名が崇められますように。

御国が来ますように。

〔新共同訳〕

天におられる私たちの父よ

御名が聖とされますように。

御国が来ますように。

〔聖書協会共同訳〕

④「キリストの真実」(ローマ三22)

この節は従来、以下のように訳されてきました。

すなわち、イエス・キリストを信じることによ
り、信じる者すべてに与えられる神の義です。

〔新共同訳〕

すなわち、イエス・キリストを信じることに
よって、信じるすべての人に与えられる神の義
です。

〔新改訳2017〕

しかし、ピステイス・クリストウという句は、両義的で、「キリストへの信仰」、あるいは、「キリストの真実」という意味があり、文脈によつて訳し分けるべきであることが明らかになってきました。ロマ三21-26は、「神の義」がテーマですので、ここでは「キリストの真実」と訳すことにしました。

神の義は、イエス・キリストの真実によつて、

信じる者すべてに現されたのです。

〔聖書協会共同訳〕

この訳ですと、救いが神の業であり、神がアブラハムへの約束を守る正しい方であることが、浮き彫りになっ

てきます。三27以降は、信仰義認が主題となりますので、「信仰」となります。ちなみに、ギリシア語では、従来22節で「与えられる」と訳された箇所には動詞はありません。動詞を補って訳出する場合は、21節の「現される」を補うべきですので、そのように改訂されています。以下に、聖書協会共同訳の三21―28を引用しました。ゴチックは小見出しです。

神の義が現された（三21―26）

21 しかし今や、律法を離れて、しかも律法と預言者によって証しされて、神の義が現されました。22 神の義は、イエス・キリストの真実によって、信じる者すべてに現されたのです。そこには何の差別もありません。23 人は皆、罪を犯したため、神の栄光を受けられなくなっていますが、24 キリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより^{あた}価なしに義とされるのです。25 神はこのイエスを、真実による、またその血による贖いの座とされました。それは、これまで犯されてきた罪を見逃して、ご自身の義を示すためでした。26 神が忍耐してこられたの

は、今この時にご自身の義を示すため、すなわち、ご自身が義となり、イエスの真実に基づく者を義とするためでした。

信仰による義（三27―28）

27 では、誇りはどこにあるのか。それは取り去られました。どんな法則によつてか。行いの法則によるのか。そうではない。信仰の法則によつてです。28 なぜなら、私たちは、人が義とされるのは、律法の行いによるのではなく、信仰によると考えるからです。

⑤「恥を受けることがない」（ローマ一〇11）

主を信じる者は、だれも失望することがない。

〔新共同訳〕

この方に信頼する者は、／だれも失望させられないことがない。
〔新改訳2017〕

この節は、イザ二八16からの引用です。「失望する」と訳されたカタイスキュノーの第一の意味は恥を受けるというものです。「主に信頼する者は、恥を受けることがない」というのは、詩一九16など、旧約聖書に度々

語られている内容です。この度、ギリシア語本来の意味と、旧約引用であることの性質を考え、次のように訳しました。

主を信じる者は、誰も恥を受けることがない。

〔聖書協会共同訳〕

聖書協会共同訳では、旧約聖書の新約聖書における引用箇所を一つひとつ見直しています。

⑥「霊が妬みに燃える」(ヤコブ四5―6)

ここは解釈の難しい箇所として有名です。文脈が大切ですので、少し長く引用します。新共同訳からの引用ですが、口語訳、新改訳2017も基本的には同じ解釈です。

¹何が原因で、あなたがたの間に戦いや争いが起こるのですか。あなたがた自身の内部で争い合う欲望が、その原因ではありませんか。²あなたがたは、欲しても得られず、人を殺します。また、熱望しても手に入れることができず、争ったり戦ったりします。得られないのは、願い求めないからで、³願い求めても、与えられないのは、自分の楽しみのために使おうと、間違っ

た動機で願い求めるからです。⁴ 神に背いた者たち、世の友となることが、神の敵となることだとは知らないのか。世の友になりたいと願う人はだれでも、神の敵になるのです。⁵ それとも、聖書に次のように書かれているのは意味がないと思うのですか。「神はわたしたちの内に住まわせた霊を、ねたむほどに深く愛しておられ、⁶ もっと豊かな恵みをくださる。」それで、こう書かれています。

「神は、傲慢な者を敵とし、
謙遜な者には恵みをお与えになる。」

〔新共同訳〕

5節の「神はわたしたちの内に住まわせた霊を、ねたむほどに深く愛しておられ」という部分が1―4節の文脈と合わず、理解が困難です。しかも、5―6節が引用している聖書箇所は他のどこにも見当たりません。そこで、聖書協会共同訳では、その箇所に関わる別の写本を採択しました。すると以下のように理解しやすくなります。

⁵ それともあなたがたは、聖書が空しい言葉で語っていると思うのですか。私たちの内に宿った霊が、妬みに燃えるのです。⁶ しかし神は、

それにまさる恵みを与えてくださいます。そこで聖書はこう語るのです。

「神は、高ぶる者を退け

へりくだる者に恵みをお与えになる。」

〔聖書協会共同訳〕

つまり、次のような意味になります。「あなたがたの間で争いがあるのは、心の中に争う欲望があり、自分の霊が妬みに燃えているからだ。だが、聖書にあるように、『神は、高ぶる者を退け、へりくだる者に恵みをお与えになる。』このように、従来訳では難解であつた箇所が、理解できるようになりました。

⑦ 「くの間」(黙示録五6)

今までの訳は

わたしはまた、玉座と四つの生き物の間、長老たちの間に、屠られたような小羊が立っているのを見た。

〔新共同訳〕

となつています。新改訳2017は、「四つの生き物の真ん中、長老たちの真ん中」となつています。小羊が、それぞれの間、あるいは真ん中に立っていると表現されているので、小羊が二人おられるような印象を与え、い

ずれも理解しにくい表現です。この「間」あるいは「真ん中」と訳されたギリシア語は「エン・メソー」です。ヘブライ語では、「エン・メソー」にあたる言葉「ベイン」を二度使つて、「くとの間」と表現します。つまり、二つの「間」で一つの「間」を言い表しています。黙示録の著者はセム語の影響を受けていることが知られています。その著者がセム語的に「エン・メソー」を二度使つたと考えられます。そこで、聖書協会共同訳では、より理解しやすくなっています。

また私は、玉座およびそれを囲む四つの生き物と、長老たちとの間に、小羊が屠られたような姿で立っているのを見た。

〔聖書協会共同訳〕

(三) 簡潔で締まった日本語を

聖書協会共同訳では、歌人、詩人、文学者、日本語学者などの日本語担当者が、最初から原語担当者とは違って、自然で簡潔な日本語にするよう努力しています。簡潔さという点では、単語レベルでは、例えば、次のような変化があります。

①詩編70

詩編70は口語訳では次のように訳されていました。

どうか悪しき者（ラシャ）の悪を断ち、

正しき者（ツァディク）を堅く立たせてください。
い。（七9）

〔口語訳〕

新共同訳は、この意味をより分かりやすく伝えるために次のように訳しました。

あなたに逆らう者を災いに遭わせて滅ぼし

あなたに従う者を固く立たせてください。

〔新共同訳〕

聖書協会共同訳では、簡潔で締まった訳文を目指しているため、多くの論議の末、口語訳の訳語が復活することになりました。

悪しき者の悪を絶ち

正しき者を堅く立たせてください。

〔聖書協会共同訳〕

同じ理由から、「恵みの御業」（ツェデカ）は、「義」あるいは「正義」となり、「主の慈しみに生きる者」（ハスイド）は、「主に忠実な者」となります。例えば、詩三六7は次のようになります。

恵みの御業は神の山々のよう

あなたの裁きは大いなる深淵。

〔新共同訳〕

あなたの正義は神の山々のよう

あなたの公正は大いなる深淵。

〔聖書協会共同訳〕

その他、文章全体としても、自然さ、また、簡潔さを目指しました。21ページの「訳文比較」にある、詩編二三編を御覧ください。詩編二三編では、口語訳の「いこいのみぎわ」を採用しています。

（四）日本語の変化に対応

以前には、一般的でなかった言葉が、この三十年で多くの人が使うようになっていきます。そのような日本語の変化に対応しています。例えば、

①マタイ二三23

この箇所は以下のように訳されてきました。

薄荷^{みょうか}、いのんど、茴香^{ふきやう}の十分の一は献げるが、

律法の中で最も重要な正義、慈悲、誠実はないがしろにしているからだ。

〔新共同訳〕

おまえたちはミント、イノンド、クミンの十分

の一を納めているが、律法の中ではるかに重要なもの、正義とあわれみと誠実をおろそかにしている。

〔新改訳2017〕

薄荷、いのんなどは今日それほど一般的ではありません。そこで、

あなたがたは、ミント、デイル、クミンの十分の一は献げるが

〔聖書協会共同訳〕

としました。ミントもクミンも料理に使われるスパイスとして広く知られてきたためです。茴香（フエンネル）は、そもそもクミンとは別の食材で、今回正しく訳されました。

（五）差別的表現、包括言語、など

聖書協会共同訳では、不快と思われる言葉遣いを減らす努力をしています。

①「お前」（エレミ2）

新共同訳は、「お前」という言葉を、自然な日本語を目指したために多く用いました。

主は言われる。／わたしはお前に怒りの顔を向けない。

〔新共同訳〕

しかし、聖書協会共同訳では、神やイエスが発する言葉には「お前」を使わないことにしました。

主の仰せ。／私は怒りの顔をあなたがたに向け
ない。

〔聖書協会共同訳〕

ただし、対象が人ではない場合、例えば、物や町は、例外となります。そこで、実を結ばないいちじくの木に
対しては、次のようになります。

今から後いつまでも、お前には実がならないように（マタ21:19）

②「はしため」（サム上18）

過去の邦訳聖書では「はしため」が使われてきました。

ハンナは、「はしためが御厚意を得ますように」と言つてそこを離れた。

〔新共同訳〕

彼女は、「はしためが、あなたのご好意を受けられますように」と言つた。

〔新改訳2017〕

しかし、聖書協会共同訳では、「はしため」は差別的であるとして、「仕え女」としました。

ハンナは言つた。「あなたの仕え女が恵みにあ
ずかれますように。」

〔聖書協会共同訳〕

③「もてなす」（マタイ八15）

イエスがその手に触れられると、熱は去り、しゅうとめは起き上がってイエスをもてなした。

〔新共同訳〕

イエスは彼女の手に触れられた。すると熱がひき、彼女は起きてイエスをもてなした。

〔新改訳2017〕

この箇所、「もてなした」と訳されるディアコネオーは「仕える」、食事の文脈では「給仕する」と訳される言葉です。しかし、癒やされたしゅうとめがイエスにしたことは、給仕だけとは限らないことから、聖書協会共同訳では、「仕えた」としました。

イエスが手に触れられると、熱は引き、しゅうとめは起き上がってイエスに仕えた。

〔聖書協会共同訳〕

（六）最新の聖書考古学、植物学、動物学の成果を生かす

これらの学門の発展により、今まで分からなかった動植物名や、人が作った物などがはっきりして来ました。

そこで、より正確な訳語を目指しました。

宝石

①「ラピスラズリ」（出エジプト記二八18）

聖書協会共同訳では宝石の訳語も見直しました。古代の宝石類の同定は困難ですが、最新の研究成果を参考に改訂を加えています。出エジプト記二八章の宝石のリストの第二列は従来次のように訳されてきました。

第二列　ざくろ石　サファイア　ジャスパール

〔新共同訳〕

第二列はトルコ石、サファイア、ダイヤモンド。

〔新改訳2017〕

従来サファイアとされていた「サピール」は、最新の研究ではラピスラズリとされています。聖書協会共同訳では次のように、改訂されます。

第二列はくじやく石、ラピスラズリ、縞めのう。

〔聖書協会共同訳〕

その他の変更となった宝石名の一覧を20ページに載せていますので、御覧ください。

人造物

① 麦の酒（レビ一〇九）

「シェカル」、「スイケラ」は、今まで「強い酒」と訳されてきました。

あなたであれ、あなたの子らであれ、臨在の幕屋に入るときは、ぶどう酒や強い酒を飲むな。

〔新共同訳〕

会見の天幕に入るときには、あなたも、あなたとともにいる息子たちも、ぶどう酒や強い酒を飲むではならない。

〔新改訳2017〕

しかし、「シェカル」、「スイケラ」は、古代のエジプトやメソポタミアといった穀倉地帯で作られていたビールを指すことが分かってきました。当時は、蒸留酒はなかったのです。そこで、より正確に次のように訳しました。

会見の幕屋に入るときには、あなたもあなたの子らも、ぶどう酒や麦の酒を飲むではならぬ。

〔聖書協会共同訳〕

② 箕（農用フオーク）（マタイ三12）

この箇所は、次のように訳されています。

手に箕を持って、脱穀場を隅々まできれいにし

〔新共同訳〕

また手に箕を持って、ご自分の脱穀場を隅々まで掃きよめられます。

〔新改訳2017〕

古代中近東では、竹で編んだ箕を、麦をふるうためには使っていませんでした。使っていた「ミズレ」と「プトゥオン」は、現在の農用フオークにあたるものです。そこで、本文を「箕」とし、「農用フオーク」は脚注に記しました。

その手には、箕がある。そして、麦打ち場を掃き清め、（c 農用フオーク）

〔聖書協会共同訳〕

その他の変更となった人造物の一部の名称を20ページに載せていますので、御覧ください。

動物

① ばった（出エジプト記一〇四）

いなごは旧約聖書の中でエジプト全土の作物を食べ尽くした昆虫、また新約聖書の中で洗礼者ヨハネの食物として出てきます。

もし、あなたがわたしの民を去らせることを拒

み続けるならば、明日、わたしはあなたの領土にいなごを送り込む。

〔新共同訳〕

もしあなたが、わたしの民を去らせることを拒むなら、見よ、わたしは明日、いなごをあなたの領土に送る。

〔新改訳2017〕

昔は、いなごは、ばったを含む広い意味を持っていたが、最近では、より厳密な使われ方を行っています。そのため、「いなごは日本特有の種を指すので、誤訳である」との指摘を長く受けてきました。そこで、「アルベ」は、いなごより倍近く大きいサバクトビバッタなどを指しますので、より正確に「ばった」としました。

もしもあなたが私の民を去らせることを拒むのなら、私は明日、あなたの領土にばったを送り込む。

〔聖書協会共同訳〕

②毒蛇（マタイ三）

ここは次のように訳された有名な箇所です。

蝮の子らよ、差し迫った神の怒りを免れると、だれが教えたのか。

〔新共同訳〕

まむしの子孫たち、だれが、迫り来る怒りを逃れるようにと教えたのか。

〔新改訳2017〕

しかし、日本特有のママシは中近東にはいません。「ツェファ」はエジプトコブラかサバククロコブラです。ので、コブラとしました。新約聖書の「エキドナ」は「毒蛇」とし、注に「クサリヘビ」と記しました。

^a 毒蛇の子らよ、差し迫った神の怒りを免れると、誰が教えたのか。（aクサリヘビ）

〔聖書協会共同訳〕

その他の変更となった動植物の一部の名称を次ページに載せていますので、御覧ください。

以上、具体的な例を見ました。その他、ここでは取り上げなかった多くの変化や、改善点があります。詳しくは、日本聖書協会発行の小冊子『聖書 聖書協会共同訳について』や、日本キリスト教団出版局発行の『ここが変わった！「聖書協会共同訳」〈旧約編〉』『ここが変わった！「聖書協会共同訳」〈新約編〉』などを御覧ください。

原語	新共同訳	聖書協会共同訳
宝 石		
旧 約		
ノフェク	ざくろ石	くじゃく石
サピル	サファイア	ラピスラズリ
ヨホロム	ジャスパー	縞めのう
タルシシュ	藍玉	かんらん石
ショハム	ラピス・ラズリ	カーネリアン
エクダハ	エメラルド	輝く石
ブドラハ	琥珀	ブドラク香
ゼコキト	宝玉	ガラス
新 約		
サルディオン	赤めのう	カーネリアン
トパズィオン	黄玉	トパーズ
クリュソブラソス	ひすい	緑玉髓
人造物		
イエケル、レノス	酒ぶね	搾り場
ブスィノス	麻の布	上質の垂麻布
カルコリバノー	しんちゅう	青銅
植 物		
ロト	没薬	シスタス香
アハリム	アロエ	沈香（じんこう）
モル	ミルラ	没薬
ドウダイム	恋なすび	マンドレイク（脚注）
アビヨナ	アビヨナ	ケッパー
アバティア	メロン	すいか
アラバ	柳	ポプラ
動 物		
ツェビー	かもしか	ガゼル
テオ	かもしか	オリックス（脚注）
オシュ、セス	しみ（紙魚）、虫	衣蛾（脚注）

訳文比較

詩編二三編

聖書協会共同訳

- 1 主は私の羊飼ひ。
- 私は乏しいことがない。
- 2 主は私を緑の野に伏させ
憩いの汀に伴われる。
- 3 主は私の魂を生き返らせ
御名にふさわしく、正しい道へと導かれる。
- 4 たとえ死の陰の谷を歩むとも
私は災いを恐れない。
- あなたは私と共におられ
あなたの鞭と杖が私を慰める。
- 5 私を苦しめる者の前で
あなたは私に食卓を整えられる。
- 私の頭に油を注ぎ
私の杯を満たされる。
- 6 命あるかぎり
恵みと慈しみが私を追う。
- 私は主の家に住もう
日の続くかぎり。

新共同訳

- 1 主は羊飼ひ、わたしには何も欠けることがない。
- 2 主はわたしを青草の原に休ませ
憩いの水のほとりに伴い
- 3 魂を生き返らせてくださる。
- 主は御名にふさわしく
わたしを正しい道に導かれる。
- 4 死の陰の谷を行くときも
わたしは災いを恐れない。
- あなたがわたしと共にいてくださる。
- あなたの鞭、あなたの杖
それがわたしを力づける。
- 5 わたしを苦しめる者を前にしても
あなたはわたしに食卓を整えてくださる。
- わたしの頭に香油を注ぎ
わたしの杯を溢れさせてくださる。
- 6 命のある限り
恵みと慈しみはいつもわたしを追う。
- 主の家にわたしは帰り
生涯、そこにとどまるであらう。

新改訳2017

- 1 主は私の羊飼ひ。
- 私は乏しいことはありません。
- 2 主は私を緑の牧場に伏させ
いこいのみぎわに伴われます。
- 3 主は私のたましいを生き返らせ
御名のゆえに 私を義の道に導かれます。
- 4 たとえ 死の陰の谷を歩むとしても
私はわざわいを恐れません。
- あなたが ともにおられますから。
あなたのむちとあなたの杖
それが私の慰めです。
- 5 私の敵をよそに あなたは私の前に食卓を整え
頭に香油を注いでくださいます。
- 私の杯は あふれています。
- 6 まことに 私のいのちの日の限り
いつくしみと恵みが 私を追って来るでしょう。
- 私はいつまでも 主の家に住まいます。

仰によって生きる」と書いてあるとおりです。

人間の罪

18 不義によって真理を妨げる人間のあらゆる不敬虔と不義に対して、神は天から怒りを現されます。なぜなら、神について知りうる事柄は、彼らには明らかだからです。神がそれを示されたのです。20 神の見えない性質、すなわち神の永遠の力と神性は、世界の創造以来、被造物を通してはつきりと認められるからです。したがって、彼らには弁解の余地がありません。21 なぜなら、彼らは神を知りながら、神として崇めることも感謝することもせず、かえって、空しい思いにふけり、心が鈍く暗くなったからです。22 自分では知恵ある者と称しながら愚かになり、不滅の神の栄光を、滅ぶべき人間や鳥や獣や地を造るものなどに似せた像と取り替えたのです。

24 そこで神は、彼らが心の欲望によって汚れるに任せられ、こうして、彼らは互いにその体を辱めるようになりました。25 神の真理を偽りに替え、造り主の代わりに造られた物を拜んでこれに仕えたのです。造り主こそ、永遠にほめたえられる方です、アーメン。

26 それで、神は彼らを恥すべき情欲に任せられました。女は自然な関係を自然に反するものに替え、

a	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
別訳	口	サ	37	マ	使	三	三	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口
性	マ	サ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ
行	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
為	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7	5	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3								

じく男も、女との自然な関係を捨てて、互いに情欲を燃やし、男どうしで恥すべきことを行い、その迷った行いの当然の報いを身に受けています。

28 彼らは神を知っていることに価値があると思わなかったで、神は、彼らに無価値な思いに渡され、そのため、彼らはしてはならないことをするようにになりました。29 あらゆる不正、邪悪、貪欲、悪意に満ちました。30 殺意、争い、欺き、邪念に溢れ、陰口を叩き、妬み、嫉妬、争い、欺き、邪念に溢れ、陰口を叩き、31 悪口を言い、神を憎み、傲慢になり、思い上がり、見栄を張り、悪事をたくらみ、親に逆らい、32 彼らは、身勝手、薄情、無慈悲になったのです。33 彼らは、このようなことを行う者が死に値するという神の定めを知っているながら、自らそれを行うばかりか、それを行う者を是認さえています。

2 神の正しい裁き

120 だから、すべて人を裁く者よ、弁解の余地はありません。あなたは他人を裁くことによって、自分自身を罪に定めています。裁くあなたが同じことをしているからです。2 私たちは、神の裁きがこのようなことを行う者の上に正しく下ることを、知っています。3 このようなことを行う者を裁きながら、自分でも同じことをしている者よ、あなたは、

「聖書協会共同訳」事業 関係者の聖書翻訳に関する研究成果を、論文、講演、エッセイの形で掲載。

① No.1 (2014年5月)

和田幹男「新共同訳とフランススコ会訳から学ぶ」、大島力「旧約学の動向と聖書翻訳」、小林進「聖書翻訳で直面する初歩的な問題—旧約篇—」、石川立「聖書を演じることと翻訳—多義性の問題—」、石黒圭「日本語における「省略」の考え方」

② No.2 (2015年12月)

津村春英「それでも聖書翻訳」、飯謙「旧約詩編の新翻訳に関する覚え書き」、阿部包「パウロにおけるピステイスの意味—イエスの信仰とわれわれの信仰—」、辻学「第二パウロと真正パウロ—新共同訳における対応箇所の問題—」、石黒圭「聖書のなかの接続詞—口語訳聖書と新共同訳聖書の比較から—」、吉田新「日本聖書協会所蔵 文語訳、大正改訳、文語訳改訂、口語訳聖書翻訳資料について」、松永美穂「聖書翻訳に携わってみて」

③ No.3 (2017年8月)

小友 聡「新翻訳聖書の魅力—旧約詩文学を実例として—」、浦野洋司「言語に忠実な訳か文化を超えて解釈する訳か・名訳とは」、高橋洋成「旧約聖書における親族・部族用語の意味論」、小林進「イナゴ・バッタについて」、住谷眞「ヤコブ3:6aの解釈をめぐって」、吉田新「大正改訳新約聖書稿本について」、柴崎聡「言葉の両義性」、「聖書翻訳におけるプロテスタントとカトリックの共同作業のための指針（1987年改訂版）」（日本聖書協会 訳）

④ No.4 (2018年7月)

柊曉生「協の問題—創世記2章21-22節のツェラー（^{צֶלָה} /sēlā'）—」、石川立「聖書におけるイデオムの訳し方」、住谷眞「ヨハネ1:1-5の新しい解釈」、石黒圭「聖書の読点の実態—口語訳聖書と新共同訳の比較から」、吉田新「文語訳改訂、共同訳聖書翻訳資料について」、大澤香「聖書の需要・解釈・翻訳—Marianne Grohmannの論考を手掛かりとして」

⑤ No.5 (2019年5月)

岩本潤一「『聖書 聖書協会共同訳—回顧と展望』、高橋洋成「"Πᾶσα γράφι θεόπνευστος" 聖書の解釈と正典の意味に関する覚え書き」、樋口進「旧約における「食べて飲む」の表現について」、住谷眞「2コリント11:21の解釈と翻訳をめぐって」、吉田新「第一ペトロ2章13節の翻訳の問題 共同訳聖書資料調査を踏まえて」、戸田聡「聖書翻訳の問題という森に迷い込んで」、佐藤裕子「聖書翻訳プロジェクトを終えて」

⑥ No.6 (2020年7月)

高橋洋成「聖書協会共同訳における旧約の訳語目録稿(1): 王国時代の役職用語と関連語」、柊曉生「赦してください。赦しましたように」（マタイ6章12節）、住谷眞「ルカ2:49の新しい解釈と翻訳をめぐって」、吉田新「口語訳聖書翻訳資料について」、春日いづみ「日本語担当としての思い」、岡野絵里子「雅歌の新しい訳をめぐって」

⑦ No.7 (2021年10月)

高橋洋成「聖書協会共同訳における旧約の訳語目録稿(2): 部族用語・軍事用語・役職用語に関連する定型表現」、浦野洋司「更なるその先の展望・聖書協会共同訳を受けて—イザヤ書25章11節の背景から学ぶ・非言語世界への視野—」、住谷眞「ヨハネ20:17abの解釈と翻訳をめぐって」、吉田新「「συνειδήσις」の訳語をめぐる考察」、高橋洋成・遠藤佳那子「聖書翻訳におけるヘブライ語動詞連鎖の訳出—口語訳から聖書協会共同訳の実践へ」

⑧ No.8 (2022年10月)

小林進「安息日と年中行事（暦）」、高橋洋成「イザヤ書65章20節の翻訳に関する覚え書き」、住谷眞「ヨハネ黙示録22:2の解釈と翻訳をめぐって」、吉田新「BasisBibelと聖書翻訳の未来」、飯島克彦「日本聖書協会の資料保存の現状について」

ウェブバイブル

スマートフォンで!タブレットで!パソコンで!※1

『聖書協会共同訳』が読めます。※2



※1 Google Chromeをブラウザとして使用いただく必要があります。
※2 ご利用のためにはインターネット接続環境が必要です。

序文、巻末付録も搭載

ベーシック版 利用料 年間500円+税

『聖書 聖書協会共同訳 旧約聖書統編付き』(ルビ、引照・注付き)

ベーシック版の機能にコンテンツを追加搭載

プレミアム版 利用料 年間2,000円+税

『聖書 聖書協会共同訳 旧約聖書統編付き』(ルビ、引照・注付き)

『聖書 新共同訳 旧約聖書統編付き』

『聖書 1954年、1955年改訳(口語訳)』

『The Holy Bible, English Standard Version (ESV)』

『聖書スタディ版』傍注(『聖書 聖書協会共同訳』対応)

詳しくはウェブページをご覧ください。

(<https://www.bible.or.jp/online/webbible.html>)



聖書協会共同訳 詩編をよむために

A5判、並製本、ジャケット掛け

多様な読み方が可能な詩編を、最新の聖書協会共同訳で味わうためのガイドブック。

聖書協会共同訳の詩編の翻訳関係者による、それぞれの視点からの行き届いたレクチャーを収録。筆者は飯謙、春日いつみ、石川立、石田学、西脇純の各氏

税込価格 **1,210円** (本体1,100円)

ISBN978-4-8202-9280-7



日本キリスト教団出版局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 TEL03-3204-0422 FAX03-3204-0457
e-mail eigyou@bp.uccj.or.jp ホームページ <https://bp-uccj.jp> (価格10%税込)

ここが変わった! 「聖書協会共同訳」

新翻訳聖書「聖書協会共同訳」は従来の翻訳と比べてどう変わったのか。「新共同訳」「新改訳2017」のほか過去の翻訳とも比較しながら、学界を代表する執筆陣が、旧約編では27項目を、新約編では31項目を取り上げて解説。『信徒の友』連載を増補改訂、項目を大幅に加えて単行本化。

旧約
編

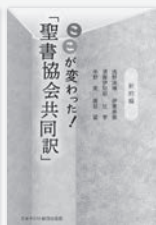
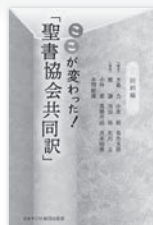
編著：大島力/小友聡/島先克臣
著者：飯謙/池田裕/石川立/小林進
高橋洋成/月本昭男/本間敏雄

新約
編

著者：浅野淳博/伊東寿泰/須藤伊知郎
辻学/中野実/廣石望

旧約編

新約編



各巻 四六判 並製・128頁・定価1,320円

A6判小型聖書

携帯しやすくキリスト教主義学校の
教科書にも最適

A6判 文字の大きさ7ポイント
ビニールクロス装

①SI 44

2,034頁(約510g) 厚さ40mm
税込価格**3,740円**(3,400)
ISBN978-4-8202-1344-4

②SI 44DC (旧約聖書続編付き)

2,450頁(約600g) 厚さ45mm
税込価格**4,400円**(4,000)
ISBN978-4-8202-1345-1

B6判中型聖書

教会備え付けに適した
大きな文字でハードカバー

B6判 文字の大きさ8.5ポイント
クロス装・ハードカバー

③SI 53

2,034頁(約930g) 厚さ48mm
税込価格**4,950円**(4,500)
ISBN978-4-8202-1346-8

④SI 53DC (旧約聖書続編付き)

2,450頁(約1,080g) 厚さ57mm
税込価格**5,610円**(5,100)
ISBN978-4-8202-1347-5

A5判大型聖書

大きな文字で、さらに読みやすい

A5判 文字の大きさ10ポイント
クロス装・ハードカバー

⑤SI 63

2,034頁(約1,245g) 厚さ50mm
税込価格**7,590円**(6,900)
ISBN978-4-8202-1348-2

⑥SI 63DC (旧約聖書続編付き)

2,450頁(約1,470g) 厚さ59mm
税込価格**8,690円**(7,900)
ISBN978-4-8202-1349-9

B6判中型新約聖書

ビニール軟表紙で
どこに居ても読める新約聖書

B6判 文字の大きさ8.5ポイント
ビニールクロス装

⑦SI 354 (詩編・箴言付き)

744頁(約350g) 厚さ17mm
税込価格**2,640円**(2,400)
ISBN978-4-8202-3251-3

★従来の詩編に加え、聖書協会共同訳では
箴言も付きます



SI 250

紙装
480頁(約360g) 厚さ18mm
税込価格**880円**(800)
ISBN978-4-8202-3253-7
付録: イエスのたとえ、
イエスの奇跡、
1色地図2葉

★※共通巻末付録は付きません

A5判大型引照・注付き聖書

聖書を立体的に読む

A5判 文字の大きさ8.5ポイント
クロス装・ハードカバー

⑧SIO53

2,016頁(約1,220g) 厚さ49mm
税込価格**8,580円**(7,800)
ISBN978-4-8202-1358-1

⑨SIO53DC (旧約聖書続編付き)

2,432頁(約1,440g) 厚さ59mm
税込価格**9,790円**(8,900)
ISBN978-4-8202-1359-8

【共通巻末付録】

度量衡および通貨、新約聖書における旧約聖書からの
引用箇所一覧表、用語解説(143語)、聖書について、
聖書地図(カラー12葉、⑦は4葉)、旧約聖書章・節対
照表(⑦は詩編における節表示)



変わらない言葉を変わりゆく世界に

～ 31年ぶりに^{ゼロ}0から翻訳 ～

「スッキリと頭に入ってくる日本語で、読み始めると止まらない」との声が多く寄せられています。

聖書協会共同訳シリーズ

**カトリックとプロテスタントの18教派・団体が参加
礼拝での朗読にふさわしい、格調高く美しい日本語**

次世代の標準となる日本語訳聖書を目指して2010年に翻訳を開始し約7年で終了しました。

今回も、カトリックとプロテスタント諸教会の支援と協力による共同の翻訳事業です。

そして世界最大の聖書翻訳のネットワーク「聖書協会世界連盟 (UBS)」による研究成果と、
国内の優秀な聖書学者・日本語の専門家によって翻訳されました。



